

各位

株式会社ヤマダホールディングス

ヤマダホールディングス陸上競技部 男子 Track & Field 安部孝駿選手 引退に関するお知らせ

ヤマダホールディングス陸上競技部 男子Track&Fieldで活躍する安部孝駿選手が2022年9月23日(金)～25日(日)に開催される第70回全日本実業団対抗陸上競技選手権大会への出場をもって現役を退くこととなりましたのでお知らせいたします。

安部選手は、陸上競技の400mハードル選手として、東京2020オリンピックや国際大会等、数々の大会に出場し、世界レベルでの戦いに挑んできました。ライバルがひしめく中、アジア選手権(2011年)や日本選手権(2017年、2019年)、全日本実業団対抗陸上競技選手権大会(2017年)で優勝を果たす等、数々の実績を残しています。

15年以上に渡り競技選手として切磋琢磨してきた安部選手は、第70回全日本実業団対抗陸上競技選手権大会(岐阜県:岐阜メモリアルセンター長良川)の出場をもって現役を引退することとなりました。



■安部選手コメント



- ▲ 上記コメント動画は公式Twitterにてご覧いただけます。
公式Twitter「ヤマダHD SPORTS」
<https://twitter.com/yamadatf2004>

9月25日に行われる
全日本実業団陸上選手権を最後に
現役を引退することを決めました。

最後のレースなので思い切り楽しんで
自分のレースができるように
頑張りたいと思います。
応援よろしく願いいたします。

ヤマダホールディングス陸上競技部
男子 T&F
安部孝駿

■安部選手の軌跡

中学で陸上競技を本格的に始め、様々な種目を経験した後、高校からはハードルを専門として頭角を現し、日本ユース選手権ではユース日本最高記録(2008年当時、110mJH)を叩き出す等、華々しい活躍を遂げました。大学卒業後は実業団選手として活躍、ヤマダホールディングス陸上競技部では競技生活の傍ら、スポーツ振興等を通じた社会貢献活動にも積極的に参加してきました。

《 主な競技実績 》

オリンピック

東京2020 400mH 出場(2021年)

世界選手権

大邱(韓国) 400mH 出場(2011年)

モスクワ(ロシア) 400mH 出場(2013年)

ロンドン(イギリス) 400mH 出場(2017年)

ドーハ(カタール) 400mH 準決勝進出(2019年)

アジア大会・アジア選手権

アジア選手権(神戸) 400mH 優勝(2011年)

アジア大会(ジャカルタ) 400mH 3位(2018年)

// 4×400mR 3位(2018年)

日本選手権 400mH 優勝(2017年、2019年)



安部選手は、引退後も、世界の舞台で勝負に挑むアスリートとしての体験を語る講演会を通じた社会貢献活動等、子ども達の健全育成に向けた取り組みを継続してまいります。

ヤマダホールディングス陸上競技部について

ヤマダホールディングス陸上競技部の社会貢献活動の様子はホームページおよび公式Twitterでも公開しています。

▼ヤマダホールディングス陸上競技部 HP
<https://www.yamada-holdings.jp/rikujou/>

▼公式Twitter「ヤマダHD SPORTS」
https://twitter.com/yamada_tf2004



以上

【発行元】株式会社ヤマダホールディングス 経営企画室 広報課

TEL:027-345-8947 / FAX:027-345-8948 / E-mail : ymd_kouhou@yamada-denki.jp

上記記載の情報は、2022年9月19日現在の情報であり、今後予告なしに変更されることもありますので、あらかじめご了承ください。